

令和3年9月16日(木)
国土交通省 関東地方整備局
国営昭和記念公園事務所

—記者発表資料—

官民連携による国営昭和記念公園 昭島口周辺エリア再整備方針中間とりまとめの公表について

国営昭和記念公園は、昭和天皇御在位五十年記念事業の一環として、昭和54年11月の閣議決定に基づき、「緑の回復と人間性の向上」をテーマに公園整備を進め、現在、年間約400万人の人々にご利用いただいています。

一方、開園から35年以上が経過したことによる施設の老朽化や、周辺で行われている民間事業者等によるまちづくりなど、本公園を取り巻く状況が大きく変わりつつあります。

今般、老朽化が進行しているプール、同施設や昭島口に隣接する立川基地跡地昭島地区のまちづくりの進展など喫緊の課題を有する昭島口周辺エリアにおいて官民連携による効果的・効率的な整備・管理運営を進めるにあたり、本公園の魅力向上に資するための基本的な方針をまとめた「官民連携による国営昭和記念公園昭島口周辺エリア再整備方針中間とりまとめ(案)」について、令和3年6月29日(火)～令和3年7月19日(月)にかけて意見募集を実施しました。

その結果を踏まえ、改めて「官民連携による国営昭和記念公園昭島口周辺エリア再整備方針中間とりまとめ」を策定しましたので、ご報告いたします。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、立川市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所

副所長 横田 雄二郎 (よこた ゆうじろう)
調査設計課長 藤井 彰俊 (ふじい あきとし)
電話 : 042-524-1089 FAX: 042-526-1466

官民連携による国営昭和記念公園 昭島口周辺エリア再整備基本方針中間とりまとめの公表について

1. 「官民連携による国営昭和記念公園昭島口周辺エリア再整備方針中間とりまとめ」について

「官民連携による国営昭和記念公園昭島口周辺エリア再整備方針中間とりまとめ」は、国営昭和記念公園において、老朽化が進行しているプール、同施設や昭島口に隣接する立川基地跡地昭島地区のまちづくりの進展など喫緊の課題を有する昭島口周辺エリアを対象に、官民による効果的・効率的な整備・管理運営を進めるにあたり、本公園の魅力向上に資するための基本的な方針を示すものです。

今後、本方針に基づき昭島口周辺エリア再整備事業を推進してまいります。

2. 「官民連携による国営昭和記念公園昭島口周辺エリア再整備方針中間とりまとめ(案)」の意見募集結果について

国営昭和記念公園事務所では、令和3年6月29日(火)～令和3年7月19日(月)の期間で中間とりまとめ(案)について広くご意見を募集いたしましたが、ご意見はございませんでした。

3. 「官民連携による国営昭和記念公園昭島口周辺エリア再整備方針中間とりまとめ」の策定について

本再整備方針中間とりまとめ(案)への意見募集の結果を踏まえ、「官民連携による国営昭和記念公園昭島口周辺エリア再整備基本方針中間とりまとめ」を策定しましたのでご報告いたします。

また、下記の国営昭和記念公園事務所のホームページからご覧いただけます。

【ホームページアドレス】

関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所ホームページ

<https://www.ktr.mlit.go.jp/showa/kanminnrenkei/kanminnrenkei.html>

今回の意見募集にあたり、ご協力いただきました皆様へお礼を申し上げますとともに、今後とも事業の推進にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

4. 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所

副所長 横田 雄二郎 (よこた ゆうじろう)

調査設計課長 藤井 彰俊 (ふじい あきとし)

電話：042-524-1089 FAX：042-526-1466